

平成 27 年度 第 1 回学校関係者評価委員会 記録

日 時：平成 27 年 7 月 14 日（火）13：00～14：30

場 所：名古屋芸術大学保育専門学校 本館 2 階会議室

出席者：高田道雄（本校同窓会長・マハヤナ幼稚園長）、日比勇三（本校後援会長・愛名保育園長）、
鈴木照美（愛知県教育大学非常勤講師）、武石協子（たきこ幼稚園長）、
藤澤卓美（本校校長）、畔柳守男（本校副校長）、木村節治（本校保育科長）、
浦野忍（本校教学主任）（敬称略）

議 長：藤澤校長（記録：浦野教学主任）（敬称略）

1. 開会のあいさつ

副校長から、開会のあいさつと本日の進行が案内された。

2. 校長あいさつ

校長から、出席者へのあいさつと本校の組織全体の概要が説明された。

3. 出席者の紹介

副校長から、配布資料 P.2 の委員名簿を基に本学出席者を含め自己紹介がされた。

4. 委員の委嘱について

副校長から、下記の新規委員の委嘱が提案され、全員の承諾が確認された。

- ・本校同窓会 高田道雄会長（マハヤナ幼稚園）
- ・本校後援会 日比勇三会長（愛名保育園）
- ・愛知教育大学 非常勤 鈴木照美講師
- ・社会福祉法人NUAたきこ幼稚園 武石協子園長

5. 委員長選出について

副校長から、別紙資料を基に内規第 4 条 2 項の委員長選出について提案され、藤澤校長が推薦され、委員長（議長）とすることが了承された。

6. 説明

(1) 平成 27 年度学校関係者評価委員会の活動について

①本校概要について

②職業実践専門課程の申請・認可について

副校長から、配布資料に基づき（「職業実践専門課程について」及び「学校関係者評価委員会内規」）に沿って概要説明がされた。

(2) 平成 26 年度本校の学校評価

校長から別紙資料に基づき下記の項目に沿って、「平成 26 年度学校評価結果」が報告された。

①教育目標

- ②重点努力目標
- ③自己評価
- ④学校関係者評価
- ⑤学校評価
- ⑥今後の課題

(3) 学生による授業評価

校長から「学生による授業評価（授業改善のためのアンケート集計結果）」に沿って詳細な説明がされた。

7. 協議

(1) 配布資料全般(1～11)に対する意見

- ・シラバスの授業回数等形式を統一した方がよい。年間行事予定表等も含めて統一した方が分かりやすい。←来年度、統一していく。
- ・実践演習（テクニックを身につけるような授業）を増やしてはどうか。例えば指人形を作るなど、実践検定につなげるような内容。
- ・実習生のレベル（意欲）が下がってきている。教室が使えるなら、現場の園長が特別授業を行ってもよい。現場の即戦力を育てたい。
- ・実践的な内容は増やした方がよい。
- ・可能であれば評価委員会への授業公開も考える。
- ・採用前の研修期間で指導する面が色々ある。
- ・普段の生活が現場でも出る。ごく当たり前のことが出来ない。そのような内容も含めて考えていく。
- ・学生便覧の様式集の見直しを検討してはどうか。

以上

次回の開催予定 2月5日（金）15：00～16：00